

「ボランティアチーム・如水コンサート企画」

～設立経緯・運営方針・活動概況～

■ 「一般社団法人 如水会」後援の任意団体

- ・一橋大学同窓会組織「如水会」の会員等の募金による大改修(2004年3月竣工)によって、“コンサートホール”としても装いを新たにした一橋大学兼松講堂における定期的なコンサートの企画・運営を行なうほか、OB 団体等の演奏会の運営サポートをボランティアで行なっている。
- ・営利目的の団体との誤解を避けるべく、『ボランティアチーム・如水コンサート企画』と表記しているが、略称は「如水コンサート企画」。
- ・現在、音楽を愛好する如水会員 12 名によって活動。

■ 理念・運営方針

【目的・理念】

創建(1927年)以来、その響きの良さに定評がある兼松講堂が、如水会員等の募金により音響面にも配慮された大改修が行われたのを機に、“コンサートホール”として有効活用を図ることによって、如水会員の期待に応えと共に関と大学と地域との交流に貢献することを目指す。

【運営】

- ・「くにたち兼松講堂 音楽の森コンサート」の名称の下、自らコンサートの企画・運営するほか、OB 団体等の演奏会の運営サポートをボランティアで行う。
- ・2005(平成 17)年 1 月より活動開始。
- ・2015(平成 27)年 5 月からは、一橋大学佐野書院において室内楽のサロン・コンサートも随時開催。
- ・「一橋大学基金」への貢献・・・兼松講堂の音楽環境充実を目的とする募金活動を実施。大学基金へ寄付することにより、フルコンサート型のスタインウェイ・ピアノ(D-274)やステージ回りの備品等を基金で購入。

【基本方針】

- ① 良質なコンサートをリーズナブルな価格で提供する。
- ② 一流の演奏家・演奏団体の招聘に加え、将来を嘱望される若手演奏家への出演機会の提供も行なう。
- ③ 内外の第一線のステージで活躍する一橋ゆかりの演奏家の招聘にも努める。
- ④ 単なる名曲コンサートではなく、大学の講堂で行うに相応しい「テーマ性」を重視した企画・運営を行う。

■活動の概況

- ・2005年7月に第1回コンサートを開催、2017年6月まで計31回実施(内、2009/10は一橋大学基金のための特別チャリティ・コンサート)。
- ・一般社団法人如水会や国立市、国立市教育委員会、国立市社会福祉協議会、市内商工団体等の後援、公益社団法人くにたち文化・スポーツ振興財団の協賛のほか、一橋大学管弦楽団等の学生団体の協力を得るなど、大学の理解のもと、地域密着型の運営を行っている。
- ・なお、コンサートの収益金は、兼松講堂の音楽施設充実のための備品購入に充当し大学へ寄贈、あるいは「一橋大学基金」に寄付してきたが、当面は、公演に伴う赤字補填のための「コンサート基金」に積み立てることとしている。

以上